の「ア　第1段階」の表側「第1段階」、表頭「年度末現在被保険者数」の欄の数値、第二段階被保険者数は、「イ　第2段階」の表側「第2段階」、表頭「年度末現在被保険者数」の欄の数値、第三段階被保険者数は、「ウ　第3段階」の表側「第3段階」、表頭「年度末現在被保険者数」の欄の数値とする。

［8　略］

七十五歳以上人口

1　密度補正に用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式

$$(B \times \underline{0.079}) \ / \ A$$

［略］

2　二割軽減被保険者数は、高齢者医療実態調査によって調査した表「令和7年度市区町村別データ」における表頭「2割軽減」、各市町村に該当する表側部分の数値、五割軽減被保険者数は、表頭「5割軽減」、各市町村に該当する表側部分の数値及び七割軽減被保険者数は、表頭「7割軽減」、各市町村に該当する表側部分の数値とする。

十二　清掃費　人口

［1　略］

2　入湯税納税義務者数は、令和七年度の市町村税課税状況等の調（以下「市町村税課税状況調」という。）による令和六年度の入湯客数とする。

十三　農業行政費　農家数

1　密度補正Ⅰに用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下四位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式

$$\underline{0.0660} \times \alpha + \underline{0.0420} \times \beta + \underline{0.0060} \times \gamma) \ / \ A$$

［略］

2　田及び牧草専用地の面積は、農林業センサス規則によって調査した令和七年二月一日現在における田及び牧草専用地の面積とする。

3　畑の面積は、農林業センサス規則によって調査した令和七年二月一日現在における畑の面積から、牧草専用地の面積を除いた面積に、樹園地の面積を加えた面積とする。

4　密度補正Ⅱに用いる密度は、次の算式により算定し

の「ア　第1段階」の表側「第1段階」、表頭「年度末現在被保険者数」の欄の数値、第二段階被保険者数は、「イ　第2段階」の表側「第2段階」、表頭「年度末現在被保険者数」の欄の数値、第三段階被保険者数は、「ウ　第3段階」の表側「第3段階」、表頭「年度末現在被保険者数」の欄の数値とする。

［8　同上］

七十五歳以上人口

1　密度補正に用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式

$$(B \times \underline{0.075}) \ / \ A$$

［同左］

2　二割軽減被保険者数は、高齢者医療実態調査によって調査した表「令和6年度市区町村別データ」における表頭「2割軽減」、各市町村に該当する表側部分の数値、五割軽減被保険者数は、表頭「5割軽減」、各市町村に該当する表側部分の数値及び七割軽減被保険者数は、表頭「7割軽減」、各市町村に該当する表側部分の数値とする。

十二　清掃費　人口

［1　同上］

2　入湯税納税義務者数は、令和六年度の市町村税課税状況等の調（以下「市町村税課税状況調」という。）による令和五年度の入湯客数とする。

十三　農業行政費　農家数

1　密度補正Ⅰに用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下四位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式

$$\underline{0.0659} \times \alpha + \underline{0.0420} \times \beta + \underline{0.0059} \times \gamma) \ / \ A$$

［同左］

2　田及び牧草専用地の面積は、農林業センサス規則によって調査した令和二年二月一日現在における田及び牧草専用地の面積とする。

3　畑の面積は、農林業センサス規則によって調査した令和二年二月一日現在における畑の面積から、牧草専用地の面積を除いた面積に、樹園地の面積を加えた面積とする。

4　密度補正Ⅱに用いる密度は、次の算式により算定し